

## これまでのE S G債への投資一覧

※E S G債とは、環境・社会・ガバナンスを重視した運営を行う発行体の債券のこと。

<p>令和2年11月 令和3年11月 令和4年10月 令和5年10月 令和6年10月 令和7年10月</p>	<p><b>神奈川県発行のグリーンボンドへの投資（第1回～第6回）</b></p> <p>神奈川県が発行するグリーンボンドへ投資しました。気候変動適応への取組みとして定めた「神奈川県水防災戦略」のうち、環境改善効果が見込まれる河川・海岸・砂防加え、都市インフラ事業にも活用されます。</p> <p>〈気候変動適応〉</p> <div>    </div> <p>〈エネルギー効率〉</p> <div>    </div>
<p>令和3年7月</p>	<p><b>東京都発行のソーシャルボンドへの投資</b></p> <p>東京都が初めて発行する「東京ソーシャルボンド」へ投資しました。「『未来の東京』戦略」において、人が輝く東京やサステナブル・リカバリーの実現に向け、社会的に支援が必要な人々を対象とする事業に活用されます。</p> <div>          </div>
<p>令和3年8月 令和5年11月</p>	<p><b>川崎市発行のグリーンボンドへの投資（第1回、第3回）</b></p> <p>川崎市が発行するグリーンボンドへ投資しました。2050年のCO<sub>2</sub>排出実質ゼロに向けた脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の実現に向け、地球温暖化対策を加速化させる効果的な取組みを実践するための事業に活用されます。（令和5年9月 川崎市グリーン／ブルーボンド・フレームワークを策定。）</p> <div>      </div>
<p>令和4年12月 令和7年11月</p>	<p><b>独立行政法人国際協力機構(JICA)発行のソーシャルボンド・サステナビリティボンドへの投資</b></p> <p>独立行政法人国際協力機構(JICA)が発行するソーシャルボンド・サステナビリティボンドへ投資をしました。調達された資金は、JICAの有償資金協力を通じ、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されます。</p> <div>          </div> <div>       </div>
<p>令和5年2月 令和5年12月 令和6年12月</p>	<p><b>相模原市発行のグリーンボンドへの投資（第1回、第2回、第3回）</b></p> <p>相模原市が発行するグリーンボンドへ投資しました。2050年CO<sub>2</sub>排出実質ゼロの目標達成に向け「さがみはら脱炭素ロードマップ」に取組み、「相模原市SDGs未来都市計画」の実現に向け、温室効果ガスの排出量抑制等に関する効果的な取組みを実践するためのプロジェクトに活用されます。</p> <div>    </div>
<p>令和6年9月</p>	<p><b>独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)発行のソーシャルボンドへの投資</b></p> <p>独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)が発行するソーシャルボンドへ投資をしました。調達された資金は、奨学金事業などに活用されます。</p> <div>     </div>